

脳卒中・地域連携診療計画書(患者様用)

ID 99999

氏名 苫小牧 東 様 (発行日) 平成27年1月1日

		転院・入院	転棟～退院	在宅または施設				
目標	脳卒中の急性期治療が終了し、全身状態が安定している。リハビリの継続により障害レベル(日常生活動作)の向上が図れ、自宅や施設で生活できる。			自宅や施設で自力・支援で日常生活ができる。				
入院期間	当日	～	転棟まで	転棟後	～	退院まで(w)	退院	
達成目標	患者状態	病状や現在の障害(運動・言語・食・排泄・認知等)を理解し、リハビリで生活動作の向上をめざします。			病状が安定している。 ・リハビリの向上がある。			
	生活動作				病状が安定している。 ・リハビリの向上がある。			
	知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・治療の内容やリハビリの目的を理解し同意している。 ・転倒や転落の危険性について協力して予防できる(立ったり歩いたりする能力のことです)。 			<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリの継続により、日常生活動作やコミュニケーション能力の向上を図ることができる。 ・生活習慣病など含む生活上の留意点を 			<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医への受診の必要性がわかる(定期健診や異常を感じた時等)。
	合併症				<ul style="list-style-type: none"> ・治療の継続と管理ができる。 			
業務	治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ・治療継続の病気や合併症がある場合、治療も行います。 			<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じてかかりつけ医を受診、または訪問診療、訪問看護、訪問リハビリを利用しましょう。 			
	検査	<ul style="list-style-type: none"> ・入院時全身状態評価の検査を行います(X-P、CT、嚥下造影、検体検査等)。 			<ul style="list-style-type: none"> ・X-P撮影(適宜・他必要時) ・検体検査(必要に応じて) 			
	くすり	<ul style="list-style-type: none"> ・持参頂いた薬の確認をします。 ・服用している薬を本人、または看護師が管理するか検討します。 			服薬指導 薬の効果、注意点、服薬方法などについて説明します。			
	リハビリ指導	<ul style="list-style-type: none"> ・身体状況や言語・認知・飲み込み等々の評価を行い、計画を立てリハビリを行います。 			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な評価と計画を立て訓練を行います。 ・退院に向けてご本人やご家族と話し合い、退院後の生活動作について指導も行います。また自宅での生活場所の確認や外泊練習を行います。 			
	清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・可能であれば入浴ができます(病状・障害により検討)。 ・清拭、シャワー、浴槽 ・口の中をきれいにし、食事を食べやすくします。 			<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケア ・保清援助(清拭・介助シャワー・入浴) ・見守りまたは自立入浴 			
	排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・身体状況にあわせて、排泄環境を検討します。 			<ul style="list-style-type: none"> ・排泄の訓練を行います。 ・トイレで排泄を介助 ・トイレでの排泄を見守る ・トイレで排泄が自立してできる 			
	食事	<ul style="list-style-type: none"> ・病状により治療食が出来ます。 ・摂食状況の確認と評価で食種が検討されます。 ・身体状況にあわせセッティングします。 			栄養士により栄養指導(食事内容、調理の工夫など)があります。			
	説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・診察・検査をもとに、症状、治療、リハビリの説明をします。今後の大まかな計画をたてます。 ・看護師が入院生活や病棟等について説明します。 			<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリカンファレンス ・総合実施計画書説明・同意 ・退院時の説明 ・通院や介護保険関連など ・退院時必要書類 ・退院後サービス利用の情報提供 ・その他 			
	調整・相談 心理療法	<ul style="list-style-type: none"> ・入院に際しての情報収集をします。 ・入院中のご相談や各種手続きなどのお手伝いをします。 			<ul style="list-style-type: none"> ・経済的、社会的課題の調整 ・退院後サービス利用調整 			

* 入院計画書は、診療計画の概要などをお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、患者様に依りて内容を変更することがあります。そのときには、お知らせします。